

感染症集団発生対策研修

SBOs	科目及び講義課題	講師名	時間数		
			集合	オンライン	遠隔
1. 実地疫学の目的、調査方法論、データ分析法などを理解し、説明することができる。	1 実地疫学 (field epidemiology) 総論 1) アウトブレイクにおける実地疫学調査のABC 1-1 実地疫学とアウトブレイク調査 1-2 アウトブレイク調査の基本ステップ 1-3 リスク比・オッズ比・P値 1-4 区間推定 1-5 バイアスとcausality 2) 実地疫学調査に必要な関連知識	院内講師 外部講師		A 3.0 A 1.0 B 1.5	
2. 感染症対策の基本的視点、感染症の疫学の特徴について理解し、説明することができる。	2.1 感染症対策総論および地域における健康危機対応の実際 1) 国の対策 2) 感染症対策の基本的視点 3) 地域における健康危機管理 2.2 地方衛生研究所における取り組み 1) 地方感染症情報センターの役割	厚生労働省 院内講師 外部講師		A 3.0 A 1.0 A 1.5 A 1.5	
3. 集団発生時の保健所の対応のしかた、危機管理の実際について理解し、実施することができる。	3 感染症危機管理事例に関する検討 1) 過去の事例紹介 2) ケーススタディ等での検討 3) 事例に基づく検討 4) グループ討論	院内講師 外部講師		A 1.5 B 3.0 B 3.0 B 3.0	
4. データ解析を行い感染源などを推測することができる。	4 感染症危機管理演習 1) アウトブレイク時の保健所対応 2) 情報収集とリスク評価	院内講師 外部講師		B 3.0 B 3.0	
		小計		29.0	
時間数	集合	A B C D E		合計	29
	オンライン	A 13.0 B 16.0 C D E			
	遠隔	A B C D E			

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）

遠隔は、遠隔システムを利用し、予習・復習を行うもの（事前課題は除く。）